

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
音楽基礎A 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田熊 知在			実務 経験	有	職種	アレンジャー				
授業概要											
ボーカリスト、シンガーとしてのスキルを向上させる。1. 正しい発声法を学ぶことにより、ピッチコントロールがうまくできるようになる。 2. 喉の筋肉を鍛え、喉や体の正しい使い方を学ぶことにより、長く歌っても枯れづらい喉を作る。3. リズムやグルーブ、声の出し方などのニュアンスを学び、表現力を身につける。ボーカリストとしての成長は、基礎力の向上と共に、応用力も非常に大事である。魅力的なボーカリストになる為の、スキルを伝授していく。											
到達目標											
到達目標を細分化して学生に見えるようにし、日々、個々の段階に挑戦していく。日々の反復練習なくして、技術の向上はあり得ない。しっかりと個人練習の時間を取り、次回までに改善点を修正していく。1. 自分の問題点、課題を先生、友人からのアドバイス、または自身の動画などをチェックして、しっかりと理解する 2. その課題をいかにして克服していくか、その方法を考えて実践していく 3. それらの注意点を意識しながら、それぞれが目指すボーカリストに近付けるように実践をしていく 4. ライブステージでのパフォーマンス(歌以外の部分でも) も研究し、それを実践に生かす。											
授業方法											
この授業は基本的にはマンツーマンで、発生からそれぞれの生徒に合ったレッスン方法で指導していく。楽曲に関しては、基本的には生徒のやりたい楽曲で進めていくが、苦手な分野や克服したいポイントがあればその都度生徒に合った課題曲と一緒に考え、順次段階を追いながら指導していく。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
生徒が持つ個性を大切に、そこをどううまく活かしていくかを念頭に指導していく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	2年生からやっていきたい事、問題などを話し、確認する										
第2回	どこまで出来るようになったのか、実践を交えながら確認										
第3回	自身の課題を理解し、動画などで必ず確認させ、克服する										
第4回	洋楽の乗り方、リズムなど既存曲を用いて実践										
第5回	リズムの大切さ、難しさを再確認する										
第6回	複雑な楽曲を用いてリズムに乗る訓練を行う										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
音楽基礎A 3	
第7回	メロディにもリズムがあることを感じさせ、理解させる
第8回	レベルチェックに向けて細かく練習を行う
第9回	中間テスト それぞれがフルコーラスで授業内に発表をする
第10回	それぞれの学生の課題を理解させ、克服に取り組んでいく
第11回	それぞれの学生の課題を理解させ、克服に取り組んでいく
第12回	それぞれの学生の課題を理解させ、克服に取り組んでいく
第13回	発表会(レベルチェック) に向けての仕上げ
第14回	発表会(レベルチェック) に向けての仕上げ
第15回	全体のまとめ